

## 生体電磁情報研究室 1

### 1) 当該研究室の研究成果について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

学術論文は年間平均5編が執筆されており、コンスタントな成果が出ている。招待講演が少ないことが気になる。発表された論文で、1-23はIEEE Sensors J.に再録され世界的にも注目されている。また、2-1は採択率20%の難関で、デモンストレーションも高く評価されている。通研らしく、Ref. 4-2-1や4-2-2などの具体的なシステム開発に成功しており、高く評価される。通研の性格上、特許出願をさらに増やされる事を期待する。

### 2) 当該研究室構成員の学会活動について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

国内の電気学会と米国IEEEについて指導的立場で学会活動が行われている。研究分野の性格上、これら以外の応物系、材料系、医療系学会での活躍を期待したい。

### 3) 当該研究室構成員の社会貢献について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

社会貢献では、アウトリーチ活動1件のみが記載されており、その他の活動が読み取れない。

### 4) 当該研究室の競争的資金の獲得状況について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

科研費については基盤Bや萌芽研究など、ほぼコンスタントに獲得している。また受託研究として公的資金の獲得や民間研究費の獲得もコンスタントに行われている。

### 5) 国際共同研究・連携研究・連携教育活動の実績について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

この評価項目については実績の記載がないため、Poor評価とした。

### 6) 共同利用・共同研究拠点活動の実績について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

プロジェクト研究AならびにBを継続的に実施しており、評価できる。

### 7) その他、総合的なコメント

博士・修士の学生数や、研究員状況から比較的コンパクトな研究室であるが、全体的に当該分野を牽引する研究開発成果が得られており評価できる。今後は、より一層の世界展開力強化や、当該研究室でなければ開発できないオリジナリティのさらに高い成果の発表を期待する。

## 生体電磁情報研究室 2

### 1) 当該研究室の研究成果について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

査読付き学術論文の数としては相応と考えるが、一部の査読付き学術論文に国際会議論文との重複が見受けられる（論文タイトルが同じ）。これについては分けて整理すべきである。成果のインパクトについては、評価資料には成果のインパクトを示す客観的な指標が示されていないので、資料だけからは判断が困難であるが、2013年に日経エレクトロニクス社の「NE ジャパン・ワイヤレス・テクノロジー・アワード」審査員特別賞を受賞している点は注目される。JST、総務省の大型研究費を獲得されているので、特許等の獲得にも期待したい。

### 2) 当該研究室構成員の学会活動について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

研究室メンバーが、学会の役員、論文の査読等の活動を継続的に行っており、相応の学会活動が行われていると評価する。

### 3) 当該研究室構成員の社会貢献について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

社会貢献については、2回の出前講義がリストアップされている。国、地方自治体等に対する貢献にも期待したい。

### 4) 当該研究室の競争的資金の獲得状況について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

JST、総務省の大型研究費を獲得していることが特筆される。

### 5) 国際共同研究・連携研究・連携教育活動の実績について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

国際共同研究や連携研究等の推進は、困難な課題の解決に向けた有力な手法であるばかりでなく、研究成果のインパクトを高める効果もある。資料に記載がない点は残念であるが、論文の連名者から考えると、国内での共同研究または連携研究が行われていると推察される。この分野のリーダーとして、連携の中心となることを期待したい。

上記の状況から考えると、書類作成者が評価項目を十分には理解していない可能性もある。

### 6) 共同利用・共同研究拠点活動の実績について

Excellent  Very Good  Good  Fair  Poor

評価期間中に12の共同研究プロジェクトが実施されており、相応である。

### 7) その他、総合的なコメント

当該分野における研究推進のリーダーとしての活躍を期待したい。

**生体電磁情報研究室 3**

1. How would you evaluate the research activities in this period?  
(\*) Excellent ( ) Very Good ( ) Good ( ) Fair ( ) Poor
2. How would you evaluate the activities of the members in the laboratory for the academic societies?  
(\*) Excellent ( ) Very Good ( ) Good ( ) Fair ( ) Poor
3. How would you evaluate the contribution of the laboratory to society?  
( ) Excellent (\*) Very Good ( ) Good ( ) Fair ( ) Poor
4. How would you evaluate the lab's level of funding?  
( ) Excellent (\*) Very Good ( ) Good ( ) Fair ( ) Poor
5. How would you evaluate the lab's collaborative research, including international joint research and collaborative education?  
( ) Excellent (\*) Very Good ( ) Good ( ) Fair ( ) Poor
6. RIEC is one of Japan's "Joint usage/Research Center" or "Nation-wide Cooperative Research Projects" institutes. How would you evaluate the achievements of work done under this framework?  
( ) Excellent (\*) Very Good ( ) Good ( ) Fair ( ) Poor
7. Additional or overall comments  
Nothing special